



■演出／根本 研二



2025年 **8月30日(土)** **クラフトシビックホール土浦 大ホール**
(土浦市民会館)

1回目：開演 **11時** (開場10時30分)

2回目：開演 **14時** (開場13時30分)

自由席(税込) おとな **1,000円**

こども **500円** (4才以上) ※3歳以下無料

プレイガイド

● クラフトシビックホール土浦(土浦市民会館)

☎029-822-8891

● イープラス <https://eplus.jp/>

発売日

2025年5月31日(土)

：車椅子ご利用の方は、事前にお問い合わせください。(クラフトシビックホール土浦)

【主 催】一般財団法人 土浦市産業文化事業団 土浦市民会館自主文化事業運営委員会 【企画・制作】有限会社 銀鉄プロモーション
【お問合せ】クラフトシビックホール土浦(土浦市民会館) ☎029-822-8891 9時～17時(月曜休館、祝日の場合翌平日休館)

ブレーメンのおんがくたい

ブレーメンは、新しい希望です。

ブレーメンは具体的な都市ではなく、新しい希望です。一人一人の心の中にある希望なのです。希望をもって弱いもの同士でも協力しあい、知恵を出しあえば、どろぼうでもやっつけられるのです。だからこそ四匹は、ブレーメンへ行くこ

となく、森のなかに幸せの拠点を見つけたのでしょ。

演劇の楽しさを十分味わってもらいながら、観終わったときホッとするような舞台になればいいなと思っています。どうぞ、ご期待ください。

おはなし

力がなくなり働けなくなって、農家を追い出された口バは、ブレーメンへ行って町の音楽隊に入れてもらおうと、歩き出しました。

しばらく行くと、鼻がきかなくなり、主人に追い出された犬に会いました。二匹は一緒に、ブレーメンへと歩いて行くと、大きくなり過ぎてねずみを取ることができなくなった、ねこに会いました。

ねこも一緒に、また歩いて行くと、食べられそうになって逃げ出してきた、にわとりに会いました。



四匹は一緒に、ブレーメンへと歩き出しました。

ある日の夜、森のなかで灯のともった家を見つけ、四匹が行ってみると、どろぼうたちがごちそうを食べていました。

そこで、四匹はどろぼうたちを追い出そうとしました。



「ヒヒーン、
ワンワン、
ニャ〜、
コケコッコ〜…」
四匹が鳴くと、さて…。

劇団 銀河鉄道

劇団 銀河鉄道は……「未来に旅立つ子どもたちに、豊かでしなやかな心を育むお話を運びます」

1979年創立。なるべく説明をはぶき、子どもに発見をさせる、“発見こそ子どもの感動につながる”を理念に創意工夫された舞台と楽器の生演奏など常に「質の高いぬ

いぐるみ劇の確立」をめざしています。現在、全国の大ホールを中心に年間300日550ステージほどの公演を続けています。

これまでの主な作品

★東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞

「まえがみ太郎」
「日本むかしばなし つるのおんがえし」

★厚生省中央児童福祉審議会特別推薦文化財

「まえがみ太郎」

★厚生省中央児童福祉審議会推薦文化財

「ちびっこ太郎」
「ちびっこカムのぼうけん」
「日本むかしばなし つるのおんがえし・なしとり兄弟」
「ヘンゼルとグレーテル」
「おおかみと7ひきのこやぎ」